

申請時と比べて世帯人員が変わらないときの様式(記入例)

簡略化版(様式1-2-2) (表面)

申請書(期間(再)延長)

【必須】下記の□について、あてはまる場合には✓をすること。

申請時と比べて、世帯人員が変わらない。

申請時と比べて、世帯人員が変わった。 → 様式1-2を記載して下さい。

忘れずに
チェック
してください。

姓	スギナミ タロウ
名	杉並 太郎
生年月日	昭和 平成 56年 8月 1日 満(38)歳
③住所	杉並区 天沼9-9-9 ハイツ杉並101
④電話番号	090 - 9999 - 9999

⑤ 期間(再)延長を希望します

→ 【必須】下記の□について、あてはまる場合には✓をすること。

申請時と比べて、収入は変わらない。

申請時と比べて、収入が増加した。

申請時と比べて、収入が減少した。

収入・資産の申告内容を証する文書は添付
不要ですが、区が提出を求めることがありま
すので、適切に保管してください。

収入となる金額は次のとおりです。

- ・就労等収入: 給与収入の場合、社会保険料等天引き前の
事業主が支給する総支給額(交通費支給額
は除く。)、自営業の場合は、事業収入(経費
を差し引いた控除後の額)
- ・公的給付等: 定期的に支給される雇用保険の失業等給付、
児童扶養手当等各種手当、公的年金(月額)
- ・親族等からの継続的な仕送り

直近の世帯収入月額を記載

80,000 円

期間(再)延長申請月の収入の月額を記
入して下さい。

→ 【必須】下記の□について、あてはまる場合には✓をすること。

申請時と比べて、世帯員全員の資産合計額は変わらない。

申請時と比べて、世帯員全員の資産合計額は増加した。

申請時と比べて、世帯員全員の資産合計額は減少した。

本申請書の記載日現在の世帯預貯金額

350,000 円

預貯金等は、金融機関のすべての口座残高と
手持ちの現金、自宅保管の現金の合計額を記
入してください。

私は、令和 2年 6月 15日第 1234-2 号により、住居確保給付金の支給決定を受けましたが、
今後も誠実かつ熱心に求職活動を行うため、支^給期間の(再)延長を希望しますので、上記の申立事項に
相違なく、必要書類を添^付

支給決定通知書を見て記入してください。

私の個人情報が、住居確保給付金の支給並びに臨時特例つなぎ資金及び総合支援資金の貸付を行うため
に必要な範囲で、都道府県等、公共職業安定所、社会福祉協議会及び自立相談支援機関の間で相互利
用されることについて了承します。

また、裏面の注意事項について、同意します。

令和 2年 7月20日

杉並区 長宛

申請者氏名 杉並 太郎